

植物成長調整剤
ヒオモン水溶剤
1-ナフタレン酢酸ナトリウム水溶剤

<変更内容>

- 作物名「なし」の希釈倍数「1000~1500倍」の使用回数「1回」を「2回以内」へ、使用時期「収穫開始予定日の21~7日前」を「収穫開始予定日の21~4日前」へ変更する。
- 作物名「なし」の希釈倍数「2000倍」の使用時期「収穫開始予定日の21~14日前及びその7~10日後」を「収穫開始予定日の21~4日前」へ変更する。
- 作物名「なし」の1-ナフタレン酢酸を含む農薬の総使用回数「2回以内(4.4%水溶剤の1000~1500倍希釈散布は1回以内)」を「2回以内」へ変更する。

下線が変更部分です。

作物名	使用目的	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	1-ナフタレン酢酸を含む農薬の総使用回数
りんご	つる割れ軽減	3000倍	300~600 L/10a	満開 20~30日後	1回	立木 全面 散布	3回以内
なし	収穫前 落果防止	1000~2000倍	200~300 L/10a	<u>収穫開始予定日 の21~4日前</u>	<u>2回以内</u>		<u>2回以内</u>

<使用上の注意事項の変更>

【変更前】

- (8)なしに使用する場合は次の事項に注意すること。
- ①1000~1500倍で使用する場合は総使用回数1回を必ず遵守すること。
 - ②2000倍で2回使用する場合は、収穫開始予定日の21~14日前に1回目の散布を行い、薬効を確認してから必要に応じて1回目の散布7~10日後に2回目の散布を行うこと。
 - ③下記に記載した品種以外に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬効・薬害の有無を十分に確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
(効果の確認されている品種) 「王秋、幸水、ル レクチエ」
 - ④品種「秀玉」には薬害(落葉)のおそれがあるので使用しないこと。

【変更後】

- (8)なしに使用する場合は次の事項に注意すること。
- ①本剤を2回使用する場合は、収穫開始予定日の21~14日前に1回目の散布を行い、薬効を確認してから必要に応じて1回目の散布7~10日後に2回目の散布を行うこと。
 - ②本剤を散布した後に、葉が黄化したり落葉する場合があるが、果実の品質に影響は認められない。ただし、品種「秀玉」では落葉が著しい場合があるので使用しないこと。
 - ③下記に記載した品種以外に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬効・薬害の有無を十分に確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
(効果の確認されている品種) 「王秋、幸水、おさゴールド、ラ・フランス、ル レクチエ」